

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-25℃ ～ +85℃	保存温度範囲	-10℃ ～ +60℃	
	電 圧	AC 30 V , DC 42 V	特性インピーダンス	□▷ Ω (～ GHz)	
	電 流	電源コネクタ:2A, 信号コネクタ:1A	適合ケーブル	単線12芯/同軸1芯 φ7複合ケーブル	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	単位コネクタをDC 1 Aで測定する。	10 mΩ以下 (電源コネクタ) 30 mΩ以下 (信号コネクタ) □▷ mΩ以下 (同軸コネクタ)	○	○
		外部-シェル間をDC 1 Aで測定する。	30 mΩ以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	1000MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC 100 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
	電圧定在波比	周波数 ～ GHzにて測定する。	VSWR □▷ 以下	○	—
	挿入損失	周波数 ～ GHzにて測定する。	挿入損失 以下	—	—
機 械 的 性 能	コネクタの挿抜力	—— の鋼製ピンで測定する。	挿抜力 —— N以上	—	—
	コネクタの挿抜力	適合コネクタで測定する。 但し、ロック機構を含む。	挿抜力 70 N 以下	○	—
	繰り返し動作	1000 回の抜き差しを行う。	接触抵抗:15 mΩ以下 (電源コネクタ) 接触抵抗:50 mΩ以下 (信号コネクタ) 接触抵抗:□▷ mΩ以下 (同軸コネクタ)	○	—
	耐振性	周波数 10～ 55Hz, 振幅 0.75mm 加速度 — m/s ² で3方向各2時間試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3方向各 3 回試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	コネクタの保持力	結線された適合コネクタを組込み後、電線に 引張荷重を加え測定する。	20N 以上 (電源コネクタ) 10N 以上 (信号/同軸コネクタ)	○	—
環 境 的 性 能	温湿度サイクルの耐湿性	温度 25～65℃, 湿度 90～96 %中に10サイクル (240時間) 放置する。	①絶縁抵抗: 5 MΩ以上 (高温時) ②絶縁抵抗: 50 MΩ以上 (乾燥時) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	温度サイクル	温度 -25℃ → 常温 → +85℃→ 常温 時間 30 → 10～15 → 30 → 10 ～ 15 分 を 5サイクル試験する。	①絶縁抵抗: 1000MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	機能を損なうようなはなはだしい 腐食がないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
備考 RoHS適合品			承認	KH. IKEDA	14. 09. 03
注 □▷ 同軸コネクタ (例: P021A(75)-P-084 CL330-0463-5-00) による。			検 図	KY. SHIMIZU	14. 09. 02
2. 上記規格値は適合コネクタを組み込んだ状態での値を示す。			担 当	MA. SAEKI	14. 09. 02
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			製 図	MA. SAEKI	14. 09. 02
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目		図番	SLC4-357116-00		
HRS	製 品 規 格 表		製品名	MRF20-10P-12PC/1RF (A)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL313-0737-3-00	△ 1/1